

1 国際交流事業実績と計画

(1) 県（国際交流課）

1	事業名	鹿児島・香港交流会議
	開始年度	昭和54年度
	事業概要	アジア地域における国際ビジネスの拠点となっている香港との間で、昭和55（1980）年に鹿児島で第1回交流会議を開催して以来、2年ごとに相互の地で交互に開催している交流会議を核としながら、経済、観光、芸術・文化等の幅広い分野における交流を活発に展開している。
	令和6年度実績	「第24回鹿児島・香港交流会議」の開催 開催日：令和6年11月6日～9日 開催場所：香港 関連事業：観光セミナー・商談会、県産品フェアなど
	令和7年度計画 (実績を含む)	隔年開催のため実績なし
2	事業名	鹿児島・シンガポール交流会議
	開始年度	昭和57年度
	事業概要	アジアの貿易・金融の中心地として目覚ましい発展をとげているシンガポールとは、昭和57（1982）年に鹿児島で第1回交流会議を開催して以来、2年ごとに相互の地で交互に開催している交流会議を核としながら、経済、観光、芸術・文化等の幅広い分野における交流を活発に展開している。
	令和6年度実績	隔年開催のため実績なし
	令和7年度計画 (実績を含む)	「第22回鹿児島・シンガポール交流会議」 開催日：令和8年1月（予定） 開催場所：シンガポール 関連事業：鹿児島観光セミナー、鹿児島フェア（日系小売店）等
3	事業名	アジア地域との交流：韓国・全北特別自治道（旧全羅北道）との交流 ※2024年1月18日付で「全羅北道」から「全北特別自治道」へ名称が変更
	開始年度	平成6年度
	事業概要	アジアに広がる国際交流ネットワークの形成を図るため、本県と全北特別自治道との友好交流を促進する。平成21（2009）年より、今後の交流について実務レベルで協議する「鹿児島県・全北特別自治道交流協議会」を2年ごとに交互の地において開催している。

	令和6年度実績	隔年実施のため実績なし
	令和7年度計画 (実績を含む)	「第9回鹿児島県・全北特別自治道交流協議会」 開催日：令和7年10月27日 開催場所：鹿児島
4	事業名	アジア地域との交流：中国・江蘇省との交流
	開始年度	平成8年度
	事業概要	本県と江蘇省との交流を促進するため、両県省の交流について実務レベルで協議する「鹿児島県・江蘇省交流協議会」の開催や同協議会での合意事項に基づき、訪問団の相互派遣・受入れ等を行う。
	令和6年度実績	(1) 第27回鹿児島県・江蘇省交流協議会の開催 開催日：令和7年1月15日（水） 開催場所：中国・上海 (2) 専門家派遣 江蘇省から派遣依頼がなく、実績なし
	令和7年度計画 (実績を含む)	(1) 第28回鹿児島県・江蘇省交流協議会の開催 開催日：未定 開催場所：鹿児島 (2) 鹿児島県・江蘇省交流協力会議の開催 開催日：令和7年5月19日（月） 開催場所：鹿児島 (3) 専門家派遣 未定
5	事業名	清華大学との交流促進事業
	開始年度	平成26年度
	事業概要	平成25年度に締結（平成30年度更新）した清華大学との包括協定に基づき、青少年・学術・経済などの分野において交流事業を実施し、人材の育成と人的ネットワークの構築を図る。
	令和6年度実績	(1) 清華大学学生の受入れ 日 程：令和6年7月11日～20日 内 容：学生交流，県内視察，知事表敬等 訪問者：清華大学学生 15名 ほか 計18名 (2) 清華大学書記と知事との会談 日 程：令和6年7月30日 場 所：ホテルニューオータニ東京
	令和7年度計画 (実績を含む)	令和7年度は3期目のMOUに基づき、今後の交流の具体的な内容を協議する。

6	事業名	台湾屏東県との交流
	開始年度	令和4年度
	事業概要	台湾屏東県との交流促進のため、知事をトップとする訪問団の相互派遣・受入れ等を行う。
	令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・屏東県知事の鹿児島県訪問（9月） ・「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」における屏東県の紹介（10月） ・鹿児島県知事の屏東県訪問（令和7年1月） ・「アジアン・鹿児島2024」における屏東県の紹介（10月） ・鹿児島県知事の屏東県訪問（令和7年1月）
	令和7年度計画 （実績を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・屏東県知事の鹿児島県訪問（未定） ・「世界在屏東」への鹿児島県PRブース出展（10月）
7	事業名	ベトナム・ハイフォン市（旧ハイズオン省）との交流 ※2025年7月、ハイズオン省は、ハイフォン市に統合
	開始年度	令和2年度
	事業概要	本県に多くの人材を送り出しているベトナムとの人的・経済的交流を促進するため、関係機関と連携し、包括的に関係強化を図る。
	令和6年度実績	<p>(1) 「ベトナム・テトフェスタ」の開催</p> <p>日程：令和7年1月26日（日）</p> <p>場所：アミュプラザ鹿児島 AMU 広場</p> <p>内容：ベトナム舞踊、アオザイファッションショー、ベトナム料理や特産品の販売、会場内にランタン（提灯）設置等</p>
	令和7年度計画 （実績を含む）	・ハイフォン市（旧ハイズオン省）との今後の交流について検討。

8	事業名	米国ジョージア州との交流
	開始年度	令和2年度
	事業概要	<p>本県は昭和41（1966）年に米国・ジョージア州と姉妹盟約を締結し、各種交流を行ってきた。近年は、鹿児島大学の大学とジョージア大学などとの学術交流が行われている。</p> <p>令和元（2019）年8月2日に本県知事がジョージア州政府を訪問し、ダンカン副知事と会談した。併せて、姉妹盟約に関し、親善関係を強化していく旨の確認書をケンブ知事と取り交わした。</p> <p>この確認書に基づき、今後、本県とジョージア州とのさらなる交流促進に向けた取組を行い、両県州の親善関係を強化していく。</p>
	令和6年度実績	<p>ジョージア州紹介講座</p> <p>(1) 期 日：令和6年11月16日（土）</p> <p>(2) 場 所：県庁2階県政広報室</p> <p>(3) 参加者数：28名</p> <p>(4) 内 容：本県とジョージア州との交流、ジョージア州の概要、ジョージア州内の大学紹介及び留学制度等</p>
	令和7年度計画 （実績を含む）	州知事の受入及びセミナー開催等による友好交流の機運醸成
9	事業名	英国自治体との交流促進事業
	開始年度	平成30年度
	事業概要	<p>平成30（2018）年7月、薩摩藩英国留学生ゆかりの地であるロンドン・カムデン区及びマンチェスター市との間で「友好交流に関する協定」を締結したことなどから、友好協定を核とした持続的な交流等を促進するため、青少年交流等を実施する。</p>
	令和6年度実績	<p>(1) 薩摩スチューデント派遣</p> <p>ロンドン・カムデン区に所在し、薩摩藩英国留学生が学んだユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）等で実施した英国教育体験プログラムへ参加</p> <p>期 間：7月22日～8月4日（全14日間）</p> <p>人 数：県内高校生2名及び引率教員1名</p> <p>活動内容：UCL講師による講義、ワークショップ、専門の研究者との意見交換など</p> <p>(2) 英国青少年等受入（相手方申出等により中止）</p>

	<p>令和7年度計画 (実績を含む)</p>	<p>(1) 薩摩スチューデント派遣 ロンドン・カムデン区に所在し、薩摩藩英国留学生在が学んだ ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン (UCL) 等で実施する英国 教育体験プログラムへ参加 期 間：7月22日～8月4日 (全14日間) 人 数：県内高校生2名及び引率教員1名 活動内容：UCL 講師による講義、ワークショップ、専門の研 究者との意見交換など</p> <p>(2) 薩摩藩英国留学生派遣 160 周年記念講演 薩摩藩英国留学生在が派遣され、160 周年を迎えることを記念 し、鹿児島と英国の交流促進、英国内での本県の認知度向上を 図るため、専門家による講演会を開催した。 期 日：令和7年7月24日(木) 場 所：ジャパン・ハウスロンドン (英国・ロンドン) 出演者：講師：吉満 庄司氏 (県立大分高等学校 校長) 薩摩スチューデント派遣事業参加高校生2名 内 容：『海を渡ったサムライ“薩摩スチューデント”とは ～鹿児島と英国のつながり～』</p>
10	事業名	「アジア・かごしまクラブ」形成事業
	開始年度	平成10年度
	事業概要	<p>これまでの交流実績により培ってきた貴重な財産である人的ネットワークを組織化し、アジア地域との様々な交流の推進を目的とする。クラブの会員は、海外県人会や帰国留学生、海外技術研修生など、本県に居住したり、本県とゆかりの深い方々である。主な活動は、鹿児島との情報交換や、会員相互の交流、鹿児島のPRなどである。</p>
	令和6年度実績	<p>(1) 下記3クラブに活動交付金を交付</p> <p>① 香港かごしまクラブ 設立：平成11年1月11日 会員：400名 (令和6年5月現在)</p> <p>② かごしまクラブシンガポール 設立：平成11年1月13日 会員：130名 (令和6年5月現在)</p> <p>③ 全羅北道かごしまクラブ 設立：平成11年3月22日 会員：220名 (令和6年5月現在)</p> <p>(2) 活動内容 鹿児島のPR、会員相互の交流等</p>

	令和7年度計画 (実績を含む)	(1) 下記3クラブに活動交付金を交付 ① 香港かごしまクラブ 会員：407名（令和7年5月現在） ② かごしまクラブシンガポール 会員：130名（令和7年5月現在） ③ 全羅北道かごしまクラブ 会員：224名（令和7年5月現在） (2) 活動内容 鹿児島県のPR, 会員相互の交流等
11	事業名	海外技術協力等推進事業：県費留学生受入事業
	開始年度	昭和45年度
	事業概要	本県出身移住者の子弟を県内の大学に留学させ、母県の実態を知ってもらい、移住先国との友好親善を図る。
	令和6年度実績	受入者：3名（ブラジル2名，ペルー1名） 留学先：鹿児島大学 期間：令和6年4月～令和7年2月（11か月）
	令和7年度計画 (実績を含む)	受入者：3名（ブラジル2名，ペルー1名） 留学先：鹿児島大学 期間：令和7年4月～令和8年2月（11か月）
12	事業名	海外技術協力等推進事業：海外技術研修員受入事業
	開始年度	昭和56年度
	事業概要	開発途上国の発展と繁栄に貢献し得る人材を育成するとともに、研修での県民とのふれあいを通じ、相互の経済・文化の交流促進に寄与することを目的とし、在外県人会、外国政府機関、青年海外協力隊等の推薦を受けた者を技術研修員として受け入れる。 研修期間：9月初旬～10月末（2か月）日本語研修 11月初旬～2月上旬（3か月）実技研修
	令和6年度実績	受入者：3名（ブラジル1名，アルゼンチン1名，中国1名） 期間：令和6年9月～令和7年2月
	令和7年度計画 (実績を含む)	受入者：3名（ブラジル1名，ドミニカ共和国1名，中国1名） 期間：令和7年9月～令和8年2月

13	事業名	国際交流プラザ設置事業
	開始年度	平成15年度
	事業概要	かごしま県民交流センター内の国際交流プラザにおいて、県民・外国人・国際交流団体への交流の場の提供、在住外国人・留学生に対する各種相談・情報の提供及び発信等を行う。
	令和6年度実績	利用者：9,566名 相談件数：58件
	令和7年度計画 (実績を含む)	利用者：5,487名 相談件数：16件 ※令和7年11月末現在
14	事業名	アジア・太平洋農村研修センター管理運営事業
	開始年度	平成6年度
	事業概要	日本の南西部に位置するという地理的条件やこれまでの海外との交流の実績を踏まえ、今後さらに様々な国際交流・協力活動を展開するため、アジア太平洋諸国からの研修生の受入れやこれらの人々と県民との交流を通じた国際理解の推進、イベント、生活文化学習などの機能を持つ公設民営方式の研修センターを設置し、鹿児島が南の拠点となることを目指す。 ※「鹿児島国際交流促進センター」に業務委託（指定管理）
	令和6年度実績	利用者：12,035名（1,826名） ※（ ）は外国人の内数
	令和7年度計画	利用者：13,000名
15	事業名	外国青年招致事業
	開始年度	昭和62年度
	事業概要	(1) 外国語教育の充実及び地域レベルでの国際化、国際交流の促進に資するため、語学指導や国際交流活動を行う外国青年を招致する。 (2) 国際交流員(CIR)の受入れ・本県契約団体の取りまとめ、総括を行う。
	令和6年度実績	CIR3名の受入（中国、韓国、シンガポール） ・中国籍CIR：新規来日（1年目） ・韓国籍CIR：新規来日（1年目） ・シンガポール籍CIR：再任用（4年目）
	令和7年度計画 (実績を含む)	CIR4名の受入（中国、韓国、シンガポール、英国） ・中国籍CIR：新規来日（1年目） ・韓国籍CIR：新規来日（2年目）

		<ul style="list-style-type: none"> ・シンガポール籍CIR：再任用（5年目） ・英国籍CIR：新規来日（1年目）
16	事業名	海外情報ネットワーク形成事業
	開始年度	平成19年度
	事業概要	本県の海外でのイメージや知名度の向上を図るとともに、海外の観光客の誘致促進、県産品の販路拡大など、観光をはじめとする本県産業の振興に資する。
	令和6年度実績	海外向けに本県の観光・物産等のPR記事を掲載した外国語（英語・中国語・韓国語）及び日本語によるメールマガジンを発行し、情報発信。11回発信。
	令和7年度計画 （実績を含む）	海外向けに本県の観光・物産等のPR記事を掲載した外国語（英語・中国語・韓国語）及び日本語によるメールマガジンを発行し、情報発信を行う（月1回程度）。令和7年10月末時点で、10回配信。
17	事業名	移住機関等連絡調整事業
	開始年度	昭和63年度
	事業概要	本県海外移住者の援助促進を図るため、県海外移住家族会、在外県人会等と協力して移住者関連事務を実施する。
	令和6年度実績	ブラジル、アルゼンチン、ペルーの3在外県人会及び県海外移住家族会へ活動費の補助を実施。
	令和7年度計画 （実績を含む）	ブラジル、アルゼンチン、ペルー、パラグアイの4在外県人会及び県海外移住家族会へ活動費の補助を実施。
18	事業名	鹿児島県国際交流センター管理運営事業
	開始年度	令和2年度
	事業概要	令和2年4月に供用開始した鹿児島県国際交流センターを適切に維持管理するとともに、入居する外国人留学生等と県民との交流事業を通して、国際社会に貢献する人材の育成や国際相互理解の促進を図る。 ※「鹿児島国際交流促進センター」に業務委託（指定管理）
	令和6年度実績	入居者：98名 ※令和7年3月末時点（令和6年度利用者）
	令和7年度計画 （実績を含む）	入居者：55名 ※令和7年10月末現在